

## リンパ浮腫ケアチーム

---

リンパ浮腫ケアチームは、医師（乳腺外科医師、産婦人科医師、形成外科医師）・看護師・理学療法士・作業療法士・医事課からなるチームでリンパ浮腫発症により複合的治療(CDT：Complete Decongestive Therapy※)が必要な患者に診断治療・ケアが受けられるよう情報共有しています。

2016 年度診療報酬改定でリンパ浮腫に対する保険適応の範囲が拡大し、複合的治療が保険診療で受けられるようになりました。

当院では、2017 年7月に厚生労働大臣が定める「リンパ浮腫複合的治療」の施設基準を満たし、外科外来で看護師によるリンパ浮腫ケア外来が開始となっています。複合的理学療法は、リンパ浮腫に対する体系づけられた保存的治療法であり、国際リンパ学会でリンパ浮腫の標準的治療と認められています。当院には、Dr. Vodder 式 MLD/CDT 認定セラピスト3名(リンパ浮腫保険診療士2名)が担当しています。リンパ浮腫発症後機能訓練が必要な患者に対して、理学療法士や作業療法士がセルフドレナージュ効果を高めるための機能訓練をおこなっています。

リンパ浮腫は、好きな服や靴が着用できないだけでなく、患部の機能障害を生じ QOL の低回に繋がり、完治することなく治りづらく進行しやすいため、患者さまは、一生付き合っていく必要があります。リンパ浮腫ケア外来には、がん治療中・完治後・終末期と色々な患者さまが来られます。これからも患者さま、一人一人に合わせたケアを行っていきます。

※複合的治療：用手的リンパドレナージュ (MLD) ・MLD 後の圧迫(弾性ストッキング弾性包帯・スリーブ・グローブ) ・圧迫下での運動・スキンケアの4つの構成